

## 『音韻研究』第 24 号 発送について

度重なる新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発出ならびに期間延長にともない、『音韻研究』第 24 号は、2021 年 3 月 31 日の発行以来、会員への送付ができないままになっておりましたが、去る 9 月 30 日の全都道府県での緊急事態宣言解除を待ち、10 月 21 日に国内在住会員あてに、11 月 29 日に海外在住会員あてにようやく発送することができました（前年度会費未納者を除く）。

会員の皆様には、半年以上の長きにわたり、ご不便とご迷惑をおかけいたしましたこと、重ねてお詫び申し上げますとともに、今後の学会運営にもご理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

## 音韻論フォーラム 2021 報告

去る 8 月 23 日～25 日、音韻論フォーラム 2021 がオンラインにて開催されました。海外研究者による基調講演 4 件（Kathleen Currie Hall 氏、Martin Krämer 氏、Sang Oak Lee 氏、Suyeon Yun 氏）、学位取得者講演 2 件（大井川朋彦氏、文昶允氏）、一般研究発表 8 件に加えて、時崎久夫会長の会長就任講演も行われました。特別シンポジウム『オンライン環境を用いた研究活動』も併せて催され、東淳一氏による招待講演、一般発表 4 件、および会員アンケート報告が行われました。

第 1 日：63 名、第 2 日：62 名、第 3 日：57 名の参加者があり（1 日ごとの Zoom の最大アクセス数より算定）、質疑応答も活発に行われました。開催に際してご尽力いただいた関係者の皆様に、改めてお礼申し上げます。

## 2022 年度春期研究発表会について

2022 年度春期研究発表会を 2022 年 6 月 4 日（土）、オンラインにて開催いたします。同日には会員総会も行われます。会員の皆様には、奮ってご参加いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。プログラム等の詳細は 5 月上旬に発行予定の次号 Newsletter でお知らせいたします。

## 2022 年度春期研究発表会発表募集

上記の 2022 年度春期研究発表会での研究発表を、下記の要領で募集します。ぜひ皆様の日頃の研究成果のご発表にご活用ください。

本研究発表会での発表内容は、一般発表、ワークショップともに編集委員会による査読を経て、『音韻研究』第 26 号（2023 年 3 月、開拓社から刊行予定）に掲載されることとなります。学会誌への掲載という点からも、他学会との重複発表はくれぐれもご遠慮下さい。なお『音韻研究』への掲載は、原則として 8 ページです。

### 〈応募要領〉

発表テーマ：音韻論・音声学に関するもの、あるいは音韻論・音声学と他の分野とのインターフェースに関するもの。

使用言語：日本語または英語。

発表形態：一般発表またはワークショップ

送付方法：いずれの発表形態の場合も（1）要旨、（2）発表者情報を別のファイルに記載し、下記の担当理事宛に送信すること。

応募資格：会員のみに応募可能。ただし共同発表の場合は筆頭発表者が会員であればよい。

応募件数：同一発表者による応募は 2 件以内とし、このうち筆頭発表者としては 1 件とする。

### I. 一般発表の場合

(1) 「要旨」にはタイトルと発表要旨のみを記入する（氏名等は記載しない）。要旨は日本語の場合 2000 字以内、英語の場合 800 語以内とする。ページを改め、参照文献一覧を 1 ページ以内で示す。

(2) 「発表者情報」には、氏名、所属、発表タイトル、メールアドレス、住所、電話番号を記載する。

### II. ワークショップの場合

(1) 「要旨」はワークショップ全体に関するものと、各発表者によるものを用意し代表者が取りまとめ、一括して送付する。各要旨にはタイトルと発表要旨のみを記入する（氏名等は記載しない）。各要旨は日本語の場合 2000 字以内、英語の場合 800 語以内とする。要旨各々につき参照文献一覧を 1 ページ以内で示す。

(2) 「発表者情報」には発表者全員の氏名、所属、発表タイトル、メールアドレス、住所、電話番号を記載する。代表者に印をつける。

EメールでPDFファイルを送信する（PDFファイルの作成が不可能な場合は、Wordファイルにて作成する）。Eメールでの応募ファイル添付ができない場合などは、事前に担当理事に連絡すること。

書式：A4サイズに発表時の使用言語で記載。  
締め切り：2022年3月31日（木）  
送付先：安藤智子（春期研究発表会担当理事）  
E-mail: phsjspring2022[at]gmail.com  
\* [at]を@に置き換えてください

書式を守っていない、あるいは期限内に間に合わない応募原稿は無効としますので、ご注意ください。4月中旬に発表の可否を通知予定です。

## 音韻論フォーラム 2022 予告

2022年度は以下の要領で音韻論フォーラムが開催される予定です。

期日：2022年8月24日（水）～26日（金）  
会場：成蹊大学（一部または完全にオンライン開催になる場合あり）

研究発表の募集など詳細につきましては、5月上旬に発行予定の次号 Newsletter で、改めてお知らせいたします。

## 『音韻研究』の購入方法

学会からの配布以外に『音韻研究』の購入を希望される会員は、会員特別価格で購入可能です。また、『20周年記念論文集』（2016）や本学会の前身である音韻論研究会編『音韻研究—理論と実践』（1996）についても、特別価格で購入可能です。ともに、ご自身で直接開拓社にお申し込み下さい。その際、送付先、氏名、必要な号の番号、部数とともに、日本音韻論学会の会員であることをお伝え下さい。折り返し、開拓社より出版物と振込用紙が送られることになっております。詳しくは、開拓社にお問い合わせ下さい。

また、勤務校の研究室・図書館などに、もう1冊、研究費等による『音韻研究』の定期購入を御検討よろしくお願ひいたします。

開拓社『音韻研究』係  
〒113-0023 東京都文京区向丘 1-5-2 水上ビル 4F  
TEL : 03-5842-8900  
FAX : 03-5842-5560  
E-mail : kawata[at]kaitakusha.co.jp  
([at]を@に置き換えてください)

## 会費納入のお願い

日本音韻論学会は、会員の皆様からの「会費」により運営されております。会費納入にご協力下さいますよう、お願い申し上げます。

E-mail 末尾にある数字を参考にして、会費を納入願ひます。印字された数字のうち0,1は、それぞれ2020,2021の各年度の会費が未納であることを意味します。アスタリスクは会費納入済みであることを、括弧付きの数字はその年度の会費が不足していることを意味します。また、tはthousandの意味で、[5t]とあれば5,000円会費が未納、または不足していることを意味します。たとえば、「\*1[5t]」と印字されていれば、2021年度の会費が未納であり、その総額が5,000円であることを意味します。

**年度にかかわらず未納分の会費が納入されましたら、当該年度の『音韻研究』を無料で送付いたします。**

ご確認の上、未納の会費を以下の郵便振込で納入していただきますよう、お願いいたします（『音韻研究』送付時に学会名および口座番号印字の振込用紙を同封いたしますのでご利用ください）。

郵便振込  
口座番号：00180-6-402077  
加入者名：日本音韻論学会  
他行から：ゆうちょ銀行〇一九（ゼロイチキユウ）店（019）当座0402077

年会費  
維持会員：10,000円  
通常会員：5,000円  
学生会員：4,000円

「維持会員」の申請方法が明確化されました。維持会員は、本会を格別に支援して下さる会員です。**年会費1万円を納入することにより、どなたでも維持会員になることができます。**維持会員をご検討、ご希望の方は**事務局会計・平田**までご連絡ください。維持会員の申請が執行部で承認されましたら、追って当年度の維持会費 ¥10,000 の請求書をお送りします（メール添付にて）。正式な維持会員の承認は当年度末までに開かれる理事会でなされることとなります。

学生会費は、2021年度分が免除されることが決まっています。2021年度中に学生会員として新規に入会希望の方は、入会の手続きとして当年度分の年会費を支払っていただきますが、2021年度の免除分を2022年度に充当して対応いたします。会員の皆様には、近隣に学生会員として入会を希望する方がいらっしゃる場合は、この機会に入会をぜひお薦めいただきたく、よろしくお願ひいたします。

また、会員情報（住所、所属、連絡先）が変更になった場合は、必ず**事務局会計・平田**にご連絡下さい（学生会員から通常会員へ変更となる場合なども必ずご連絡下さい）。連絡されないままにされますと、Newsletterや『音韻研究』等の配布物が正しく配送されませんのでご注意願ひます。

~~~~日本音韻論学会事務局~~~~

【事務局長】

桑本 裕二（松江工業高等専門学校）  
〒690-8518 松江市西生馬町 14-4  
松江工業高等専門学校 人文科学科  
TEL：0852-36-5163（直通）  
E-mail: ykuwamoto[at]icloud.com

【会計】

平田 秀（武蔵野大学）  
〒202-8585 東京都西東京市新町 1-1-20  
武蔵野大学 グローバル学部  
TEL：042-468-9785（直通）  
E-mail: s-hirata[at]musashino-u.ac.jp

【書記】

フアン チョウユエー  
黄 竹 佑（名古屋学院大学）  
〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町 1-25  
名古屋学院大学 外国語学部  
TEL：052-678-4078（内線 2755）  
E-mail: huang[at]ngu.ac.jp  
※E-mail アドレスは、[at]を@に置き換えてください。

日本音韻論学会ウェブサイト：<http://www.phsj.jp>

~~~~~